

タブレットを活用した革新的な運行管理システム 経験と技術を活かした安全安心な運搬サービス

宮城県内を中心に東北地方から全国に向けて重機や資材の運搬サービスを行っている。全国の主要道路を対象にトレーラーや特殊車両の通行許可を取得しているため、船舶などの大型物の運搬も請け負っている。また、建設機械の運搬や区画整備に伴うケヤキの移植など、さまざまな要望に応え多くの実績がある。近年タブレットの活用により最短距離・最小時間の運行管理を行うことで当日受注・当日対応をよりスピーディーに可能とした。創業以来の長い経験と技術を活かしお客様に安全・安心な運搬サービスを提供している。

所在地 宮城県多賀城市宮内1-13-13
電話/FAX 022-367-5288 / 022-367-5289
URL <https://kuroshio9640.co.jp/>
代表者 代表取締役社長 菅原 隆太

設立 1978年
資本金 3,000万円
従業員数 14名



お客様のニーズにスピーディーに応える質の高いサービスの実現

お客様にとって重量物の当日発注・当日運搬は、平常時から緊急時までの重要なニーズである。このニーズに対応するため開発事業者と連携し新システムを構築した。ドライバー全員がタブレットを携帯し本部と連携。運搬履歴情報がリアルタイムで処理され、逐一変動する配車内容を各ドライバーへ自動的に転送している。革新的な運行管理システムとさまざまなデータを活用した後方支援システムにより「見える化」を実現。このシステムにより当日受注・当日運搬が可能となり、より安全でスピーディーな運搬を提供している。



リアルタイム処理を実現した新システム

請求データの一元化を推進し信頼関係を構築 業務改善・効率化で労働環境が改善

新システム構築により情報の一元化が実現したため業務改善・効率化が進んでいる。変動する道路状況や天候、運転者の運行内容や現場の詳細も把握できるため、距離数だけではなくさまざまな状況に基づいた正確な請求業務が実現した。誠実な対応をすることで信頼関係が構築され、お客様に安心感を与えている。また、業務分担が均等化され効率よく運搬業務が実施できることで、交通事故の削減に繋がっている。このほか、日報情報の簡易入力により帰庫後の業務を大幅に低減。残業時間が軽減でき労働環境が改善している。



業務改善・効率化を推進した情報一元化

運送業務のサービス力向上のためIT化の限界に挑戦

今回開発のシステムは、さまざまな情報を一元管理し最善の配車計画を中心としたトータルシステムである。IoTやタブレット技術を最大限活用し「運行情報」「地図情報」「顧客情報」「運搬履歴情報」等を一元管理している。現在は、デジタルタコメーターやドライブレコーダーとの連動はもとより、空気圧やエンジンの状況、積荷の状態等もBluetoothによりデータ収集が可能である。将来的には、このシステムにAIを導入し一元化された情報を分析・学習させ、完全自動配車システムの商品化を目指している。



配車計画を最善化するトータルシステム